



寄付金に感謝  
動物型ベンチ設置へ



東京川西会々長  
森田 光雄  
(大塚)

今年には正月能登地方に大きな地震が発生し、今でも避難生活を余儀なくされている方が大勢おられます。早期の復興を願うばかりですが、相当地期間の覚悟が必要と思われ、亡くなられた皆様、被災された皆様に謹んでお悔やみ・お見舞い申し上げます。

このような状況下、国が積極的に復興に当てるための予算等の審議を、最優先に進めるべきですが、裏金問題で国会審議が紛糾しました。結果的に来年度予算は期限内に成立しましたが、議員さんの特権意識・非常識にあきれ果ててしまったのは私だけでしょうか。ちょうど確定申告の時期に当たり、納税者の不満が爆発しました。税に携わる者として、一

年で締めて使われなかったお金は、今後の不測の事態に備えて使わなかったからといって申告不要ということには当然なりま

せん。  
町の新庁舎が落成して3年経ちますが、皆様からのご芳志としていただいた寄付金の使い道についてようやく報告することができます。当初から役員の皆様の意見等も伺いながら、将来の川西町を背負ってゆく幼

児・子供たちのために使ってほしいと町に要望していました。この度、町から幼児の待合スペースに設置する親子で座れる動物型をあしらったキッズベンチと絵本立てを購入したいとの連絡を受けました。詳細はP2「町の最新情報」をご覧ください。  
原田町長が退任されるということですが、二十年来にわたり町政の舵取りをされ、当会にも大変温かいご支援とご協力を賜りました。町長という立場を離れ、今後とも親密なお付き合いをよろしく願います。長い間本当にお疲れ様でした。



川西町長  
原田 俊二  
(中郡)

東京川西会 長い間  
ありがとうございました

今冬は経験したことのない小雪暖冬で過ぎ、除雪の回数も数えるほどで運動不足を心配する声もあります。川西会の皆さんはお変わりなく、元氣にお過ごしのことと思います。  
正月早々の能登半島地震には驚きましたが、犠牲になられた皆様のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

半島特有の狭険な地形のため、道路、上下水道などが寸断され、復旧は長期間となる見込みです。高齢化率50パーセントで人口減少が進む中孤立集落が発生し、災害弱者の支援が課題になりました。このような状況は本町でも想定される事態で、この災害を教訓に防災対策の充実強化を図っていかねければなりません。まさに「神も仏もない」と思いましたが、災害は時も場所も選ばないことを再認識しました。  
去る2月に川西会三代目会長神野民夫様から心温まるお手紙をいただきました。

第三十八回定期総会と懇親会のご案内

陽春の候 会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、令和6年度の最初の行事として、第三十八回定期総会並びに懇親会を左記要領で開催いたします。  
気楽に楽しんで頂けるよう準備してまいりますので、多くの皆様に御出席頂きますようお願い申し上げます。

記

- ◆日時 二〇二四年五月一九日(日) 午前十一時より
- ◆会場 主婦会館プラザエフ 803(三三六五) 八一一  
JR四ツ谷駅(麹町口) 徒歩一分・地下鉄四ツ谷駅徒歩三分
- ◆会費 男性八千円 女性七千円

・お楽しみ抽選会、郷土の特産品の販売等  
・参加を希望される方は、同封の振込用紙にて、年会費二千元と併せて参加費を五月十日までにお振り込み頂きますようお願い致します。

アルカディアの里「東京川西会」会長 森田 光雄

「年賀状に書き添えられた『今期で職を辞す』との一言が頭にこびり付いて離れません。私たちとしてはもう一期さらに次期もと無責任なことばかり申し上げるようで恐縮しているところですが、反面五期二十年もの長きに亘り町政を担ってこられたことは、大いに称賛に価すべきことなのにと達観するとともに、その功績は筆舌には尽くし難いほどの大きさだったと感慨一入で、ごさいます。」と身に余るお言葉を賜りました。

私は、昨年12月議会において、任期満了を迎える次期町長選に出馬しないことを表明しました。継続しての期待や励ましをいただいていたのですが、20年という長期間町長を務めさせていただいたことを振り返りながら、「人心一新」の必要性を強く感じ決断しました。森田会長を始め多くの会員の皆様から、驚きとともに感謝の言葉をたくさんいただきました。

私自身「始まりがあれば必ず終わりがある」と肝に銘じ緊張した日々を送ってきましたので、自らの判断で進退を決めることができたのは幸せなことだと思っております。

20年前47歳で就任した私を、皆様には息子のようになかよく迎えていただきました。そしていつかお会いし

ても変わらぬ励ましを賜り、どれほど心強かったか言葉では言い尽くせません。皆様は故郷を出て様々な苦労を重ねてこられたからこそ望郷の念が強く、また同郷の絆を強く結ばれ川西会の活動とともに故郷川西町を長年応援いただいております。心から感謝を申し上げます。

この20年間には色々な事がありました。市町村合併や財政問題からくる町の存続、人口減少対策と地方創生、東日本大震災や豪雨災害、新庁舎建設、道路網の整備など様々な事案に対し、真摯に向き合い誇りある郷土建設を目指してまいりました。課題山積、道半ばではあります。私の持てる力は出し切ることができました。長い間町民の皆さんや川西会はじめ関係者の皆様に支えていただきましたことに改めて感謝申し上げます。

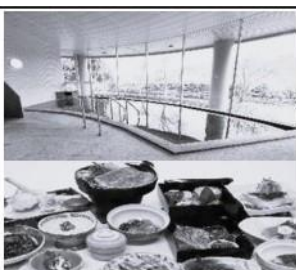
様々な方から、「長い間ご苦労様」との声と合わせ「辞めて何しんなや」と聞かれます。現段階では特段具体的なことはありませんが、「世のため人のため」になることをこれからも続けていきたいと思っております。今後も川西会の皆様には末永いお付き合いを賜れば望外の喜びです。結びに、これまで長い間ご支援

ご協力賜りましたことに重ねて御礼申し上げますとともに、川西会の益々のご発展と皆様のご健康ご多幸をご祈念申し上げます。本当にありがとうございます。

**川西町の最新情報**

**▼皆様からの協力で庁舎内にキッズベンチを購入しました**

役場新庁舎建設にあたり、会員の皆様から頂戴した新庁舎建設賛助協力を活用させていただき、この度親子で座ることができるキッズベンチ3台とブックシエルフ（絵本立て）を購入し、子連れで来庁される方が多い庁舎一階の健康子育て課及び福祉介護課前に設置しました。皆様の温かいご支援、誠にありがとうございました。



四季折々のおもてなし  
**川西町浴浴センター まどか** 川西ダリヤパークゴルフ場

〒999-0121 山形県東管賜郡川西町大字上小松5095番地36  
 TEL (0238) 42-4126 FAX (0238) 42-4100

4コース 36ホール

<http://www.k-madoka.co.jp/>

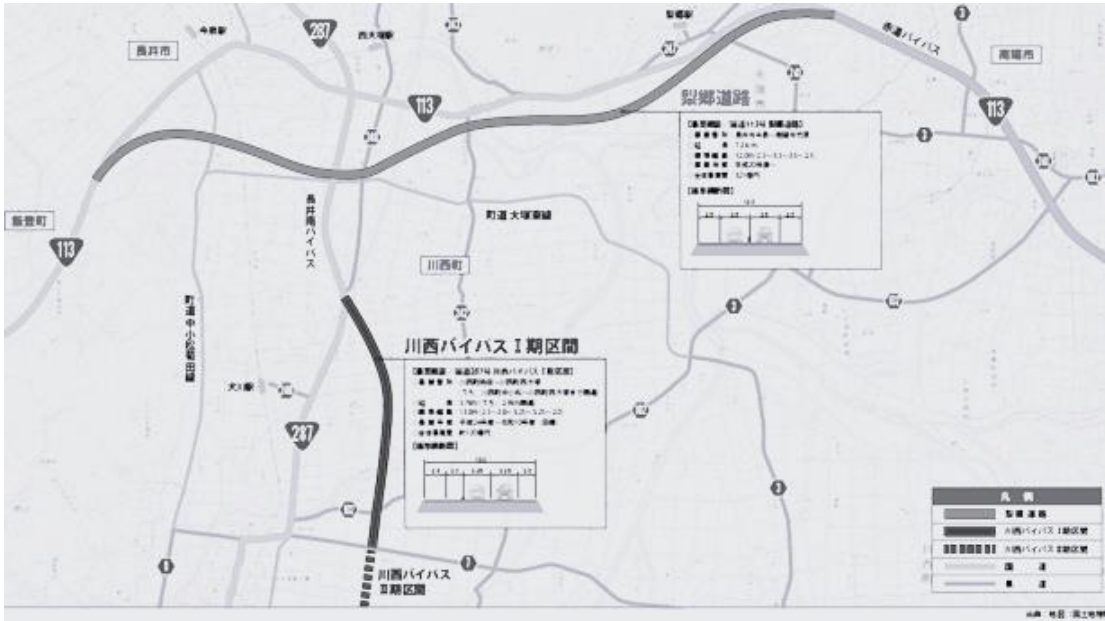
▼梨郷道路が開通!

3月9日、国道113号梨郷道路が開通し、西大塚で開通式が行われました。

梨郷道路は、長井市今泉を起点とし、南陽市竹原に至る延長7・2kmの自動車専用道路です。高規格道路「新潟山形南部連絡道路(延長80km)」の一部として計画され、国道113号

の渋滞緩和や交通事故削減を図るとともに東北中央自動車道と一体となって、地域間交流の促進や置賜地方の活性化等の効果が期待されます。

また、同日、梨郷道路と立体交差して接続する国道287号の川西バイパス1期区間も開通しました。国道287号の米沢く長井間について、町内の時田から西大塚までの5・7km区間を川西バイパスとして県が事業を進めているものです。この度は、中小松から西大塚までの2・9kmの1期区間が開通し、米沢市や町中心部から公立置賜総合病院へのアクセスが向上しました。



▼ダリア球根直売会

花の写真を見ながらお気に入りのお気に入りのダリア球根をお選びください。球根は、購入後すぐに植え付けできるよ

う、芽を出した状態で販売します。また、同会場で栽培講習会(両日とも10時~11時30分、参加無料)

を行いますので、ダリア栽培初心者の方も「ここが分からない」という方もお気軽にご参加、ご質問ください。

- ・日時 5月11日(土)、12日(日)
- ・場所 9時30分~16時
- ・会場 かわにし森のマルシェ駐車場

○お問合せ・川西町観光協会

0238(54)1515



商品の発送承ります

かわにしのいいものを集めた『かわいい』

**かわにし 森のマルシェ**

〒999-0122 山形県東置賜郡川西町大字中小松2534

TEL 0238(42)6664 FAX 0238(42)6665

~ようこそ、ダリヤの里かわにしへ~

**川西町観光協会**

〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松1624番地6

TEL(0238)54-1515 FAX(0238)54-1516

▼ヒメサユリ咲く丘を歩く  
 南東北でしか見ることができない希少な花『ヒメサユリ』。本町では下小松古墳群や玉庭の里山に数多く自生しています。花の盛りを迎える



6月8日(土)には、羽前小松駅集合解散のウォーキングイベント『ひめさゆりウォーク』が開催され、歴史的な小松の街並みやさわやかな田園地帯、ヒメサユリ咲く古墳群など約10キロを歩きます。関東圏から日帰りの参加も可能です。  
 ・期日 6月8日(土)  
 11時開会 16時解散  
 ・コース 羽前小松駅↓下小松古墳群↓長堀堰↓諏訪神社↓羽前小松駅  
 ・参加料 無料  
 ○お問合せ・町産業振興課  
 0238(42)6668

### 玉庭小学校閉校式典を挙行



旧玉庭小学校長

木村 浩登

(小松)

三月二十三日、玉庭小学校が二二〇年の歴史に幕を閉じました。閉校事業開催の周知にあたっては、貴会顧問の神野民夫様に並々ならぬご尽力を頂戴しましたことに深く感謝申し上げます。おかげをもちまして、鈴木賢徳実行委員長を中心に計画した、全ての事業を無事終了することができました。

閉校式には、県内外より二九九名の方々に出席いただきました。以下は、その際のあいさつ文となります。私は、新採校長として四月からお世話になりました。校長室からは母親の実家が目の前に見えました。小さい頃、このグラウンドで遊んだことや田圃で黄金色の落ち穂を拾ったこと、派手やかな松尾神社のお祭りを楽しみにしていたことなど様々な思い出が蘇り、幼い頃に戻ったような心地よさを感じることができました。

今年度で本校が閉校となることは着前から知っていましたが、まさか自分がその大役を仰せつかるとは思っていませんでした。先輩方か

らは、「閉校の経験があるから大丈夫だろう」と励まして頂きましたが、本校勤務は初めてということもあり、自分に何ができるのか、何をすべきか、自問自答する毎日でした。

これまでの玉庭小学校がそうであったように、子どもファースト・子ども中心の学校経営をしよう。そう心に決めた時、明るく素直な子ども達や物知りでフットワークの軽い教職員、そして、心やさしい保護者と地域の皆様は本当に心強い存在でした。思うに、一、二〇年という長い歴史ある学校ですが、常に学校経営を支えていたのは、地域の皆様の「子どもは地域で育てる」という強い心意気ではなかったかと思っています。私の知る範囲で恐縮ですが、学校の応援団といえる学校支援地域本部は、地域学校協働本部と名を変え、本校では平成二十二年より全国にさがかけてスタートしています。

本日正午より開催する「思い出を語る会」の中で、その歩みを紹介していただきますが、協力者の数ばかりでなく、その内容の豊富さに皆様も驚かされることでしょう。私自身も体験させていただいた「鮎の水あげ」や「雪板」、「草木塔巡り」など、学習への支援だけではありません。何よりうれしかったのは環境整備への協力でした。この少ない人数でど

うやって準備したらいいのだろう。そう、悩む間もなく、図書館はいつも使いやすく整頓され、校舎内外にはきれいな花が咲き誇り、プール清掃もあつという間に終了しました。本当にありがたいことでした。ぜひ、これからも、ここにいる、これからの玉庭を日本を支えてくれる子ども達のために、ご尽力いただけますようお願いいたします。

さて、児童の皆さん、先日の卒業式で話しましたが、校長先生から人生の先輩として残り一つのメッセージを伝えます。君たちに贈る最後の言葉です。「人は人を浴びて人になる」これは、草や木が太陽の光をたくさん浴びて、大きくたくましく育つように、人は人と接しなければならぬ。人は人の中で育つことが大事であるということです。皆さんは、これからの長い人生の中で、たくさんの人と出会うことでしょう。自ら進んで、多くの人と関わり、多くのことを学んでほしいと思っております。皆さんの周りを見てください。今日おいでいただいた方々だけでも、これだけたくさんの人と皆さんはつながっているのです。「また行きたいな」と慕われた玉庭小学校のように、「また会いたいな」と思われる、そんな人になつてほしいと心から願っています。(略) 学校は消えよう

と心はここにあり。玉庭小学校の長き歩みに関わつてこられた全ての方々に感謝申し上げます、校長のあいさつといたします。(以上)  
最後になりましたが、川西町小松の地より、東京川西会の益々のご発展をお祈り申し上げごあいさついたします。

**アルカディアの里「東京川西会」  
第三十八回定期総会&懇親会**

第一部 総会

- 1 会長あいさつ
- 2 ご来賓紹介  
ご来賓祝辞
- 3 議長選出
- 4 議題
  - 第一号 令和五年度事業報告
  - 第二号 令和五年度決算報告
  - 第三号 令和五年度会計監査報告
  - 第四号 令和六年度事業計画(案)
  - 第五号 令和六年度会計予算(案)
- 5 議長解任
- 6 閉会のことば

〔休憩十分〕

第二部 交流懇親会

- 1 開宴のことば
- 2 乾杯
- 3 懇談
- 4 お楽しみ抽選会
- 5 ふるさと合唱

第1号議案			令和5年度事業報告		
令和5年4月1日～令和6年3月31日					
年月日	項目	内容	備考		
令和5年 4月 8日	第1回役員会	総会について	杉並区荻窪		
令和5年 4月15日	会報第92号発行				
令和5年 5月21日	第37回定期総会・懇親会		主婦会館プラザF		
令和5年 6月10日	第2回役員会	総会結果と今後の予定	杉並区荻窪		
令和5年 6月25日	ふるさと長井会総会代表参加		大田区蒲田		
令和5年 7月 8日	第1回正副会長会議	今後の活動について	千代田区神田		
令和5年 7月30日	東京飯豊会総会代表参加		荒川区東日暮里		
令和5年 8月11日	川西夏祭り参加		ダリヤ園		
令和5年 9月 1日	黒べこまつりツアー・交流会		南陽市等・まどか		
令和5年 9月 2日	黒べこまつり参加		ダリヤ園		
令和5年 9月15日	会報第93号発行				
令和5年 9月23日	第3回役員会	いも煮会について			
令和5年10月 1日	南陽会総会代表参加		千代田区紀尾井町		
令和5年10月21日	いも煮会準備・町との懇親会		あきる野市		
令和5年10月22日	いも煮会		あきる野市		
令和5年11月 5日	東京玉庭会総会参加		主婦会館プラザF		
令和5年12月 2日	第55回研修会・忘年会		港区新橋		
令和6年 1月15日	会報第94号発行				
令和6年 1月20日	第2回正副会長会議	行事の結果について	千代田区神田		

**第2号議案**

**令和5年度一般会計決算報告**

[収入の部]

令和5年4月1日～令和6年3月31日

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
前年度繰越金	655,877	655,877	0	特別会計からの繰入金162,478円含む
年会費	240,000	208,000	-32,000	@2,000*104会員
助成金	81,000	81,000	0	川西町
広 告	50,000	48,000	-2,000	会報広告掲載料
定期総会	380,000	510,850	130,850	出席者62名
黒べこ祭り	800,000	783,500	-16,500	参加者35名
芋煮会	750,000	547,810	-202,190	参加者94名
研修・忘年会	200,000	198,000	-2,000	参加者34名
寄附金	0	1,000	1,000	1名
雑収入	5	4	-1	預金利息
	3,156,882	3,034,041	-122,841	

[支出の部]

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
総会費	380,000	539,528	159,528	会場費、懇親会
黒べこ	800,000	815,305	15,305	バス、宿泊代他
芋煮会	750,000	571,133	-178,867	材料費、会場費他
研修・忘年会	200,000	204,000	4,000	研修会、懇親会
会議費	100,000	83,170	-16,830	理事会、正副会長会
会報発行費	125,000	123,548	-1,452	会報印刷代
通信費	100,000	94,083	-5,917	電話、切手、ハガキ他
印刷費	10,000	28,077	18,077	封筒印刷代他
消耗備品費	10,000	2,843	-7,157	文具他
振込手数料	25,000	20,220	-4,780	会費振込手数料負担金
交流費	80,000	36,000	-44,000	友好団体総会出席他
予備費	576,882	0	-576,882	
次期繰越金	0	516,134	516,134	
合計金額	3,156,882	3,034,041	-122,841	

次期繰越金 516,134円の内訳 1 現金 45,243円 2 郵便貯金 470,891円

**第3号議案**

**会 計 監 査 報 告**

令和5年度について、各帳簿・関係書類を監査した結果、適正に処理されていると認めましたので報告いたします。

令和6年4月6日

監事 高橋 宮雄

監事 高橋 雅彦

第4号議案		令和6年度事業計画(案)	
令和6年4月1日～令和7年3月31日			
年 月 日	項 目	内 容	備 考
令和6年 4月 6日	第1回役員会	総会について	千代田区神田
令和6年 4月15日	会報第95号発行		
令和6年 5月19日	第38回定期総会・懇親会		主婦会館プラザF
令和6年7月7/8日	神奈川地区行事		日光鬼怒川温泉
令和6年 8月11日	川西夏祭り参加		ダリヤ園
令和6年 9月 6日	黒べこまつりツアー・交流会		まどか
令和6年 9月 7日	黒べこまつり参加		ダリヤ園
令和6年 9月15日	会報第96号発行		
令和6年10月19日	いも煮会準備・町との懇親会		あきる野市
令和6年10月20日	いも煮会		あきる野市
令和6年11月 3日	東京玉庭会総会参加		主婦会館プラザF
令和6年11月30日	第56回研修会・忘年会		港区新橋
令和7年 1月15日	会報第97号発行		

第5号議案		令和6年度一般会計予算(案)		
令和6年4月1日～令和7年3月31日				
[収入の部]				
科 目	本 年	前年実績	増 減	摘 要
前年度繰越金	516,134	655,877	-139,743	前年実績:特別会計からの繰入れ含む
年会費	220,000	208,000	12,000	@2,000*110会員
助成金	81,000	81,000	0	川西町
広告収入	50,000	48,000	2,000	会報広告掲載料
総会参加費	600,000	510,850	89,150	出席者65名
黒べこ参加費	850,000	783,500	66,500	参加者40名
芋煮会参加費	750,000	547,810	202,190	参加者110名
研修・忘年会	240,000	198,000	42,000	参加者40名
寄附金	0	1,000	-1,000	
雑収入	5	4	1	預金利息
合計金額	3,307,139	3,034,041	273,098	
[支出の部]				
科 目	本 年	前年実績	増 減	摘 要
総会費	600,000	539,528	60,472	会場費、懇親会
黒べこ	850,000	815,305	34,695	バス代、宿泊代他
芋煮会	750,000	571,133	178,867	材料費、会場費他
研修・忘年会	240,000	204,000	36,000	研修会・懇親会費用
会議費	100,000	83,170	16,830	理事会、正副会長会
会報発行費	130,000	123,548	6,452	印刷代
通信費	130,000	94,083	35,917	電話、切手、ハガキ他
印刷費	15,000	28,077	-13,077	各種印刷代
消耗備品費	5,000	2,843	2,157	文具、コピー代他
振込手数料	22,000	20,220	1,780	会費振込手数料負担金
交流費	60,000	36,000	24,000	川西夏祭り、友誼団体総会出席
予備費	405,139	0	405,139	
次期繰越金		516,134	-516,134	
合計金額	3,307,139	3,034,041	273,098	

神奈川地区行事のご案内  
「盛夏の旅」参加者募集

久しぶりに神奈川地区行事を再開致します。お住いの都県にはこだわりませんので、ご家族、ご友人お誘いあわせてのご参加をお待ちしております。

行き先…日光市鬼怒川温泉

「伊藤園ホテルニューさくら」  
☎0570・004・780

鬼怒川の自然にたたずむ和趣溢れる湯宿で御膳食を楽しみ、安らぎのひと時を。

期 日…令和6年7月7日(日)  
〜8日(月) 一泊二日

参加費…お一人 15,330円

(宴会、宿泊、往復バス代込)

募集人員…先着30名

申込締切…6月26日(水)

キャンセル…キャンセル料は、6月29日までは無料、30日

〜前日は20%、当日は50%がかかります。

集合場所…JR上野駅公園口

8時35分 集合完了  
8時50分 出発

(伊藤園ホテルズのベストを着たスタッフが目印です。自分の名前をお伝えください。)

お申込み・お問い合わせ先

神奈川地区長 名取 清雄

電話、ファックスとも

044・922・4842



事務局だより  
新会員の紹介

- 島貫 武夫様 松戸市在住 (吉島)
- 渡部 務様 小平市在住 (吉島)
- 高橋 弘様 府中市在住 (中郡)

お悔み

樋渡 三保子様 令和6年3月  
村田 忠一様 令和6年3月  
謹んで哀悼の意を表し、お悔み申し上げます。

編集後記

長年東京川西会を支えて頂いた原田町長様が、ついに職を辞されました。これまでのご恩に感謝し、益々のご活躍をお祈り致しますとともに、変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

木村校長先生にご寄稿賜りましたが、玉庭小学校が閉校し、町内の小学校は小松、大塚、吉島、中郡、犬川の五校となりました。閉校式には私も参加させて頂き、懐かしい思い出に浸ってきました。

玉庭小学校は明治36年、玉庭尋常小学校が開設された時を創設としており、昭和38年には2つの分校を統合して鉄筋3階建ての新校舎が完成しました。旧木造校舎からピンクの近代的な校舎に全校生徒で引越した時の喜びは忘れられません。この度逝去された樋渡さんは南陽市のご出身ながら川西会に加入され、

殆どの行事に参加いただいております。また村田さんは当会の現職理事であり、お二人とも大いに貢献していただきました。突然の悲報に言葉もありません。衷心よりご冥福をお祈りいたします。

東京川西会会報 No.九十五号  
発行「アルカディアの里」東京川西会  
発行責任者 会長 森田 光雄  
編集者 事務局長 鈴木 茂  
〒362-0064  
埼玉県上尾市小敷谷一〇五八・七一  
TEL・FAX 048-725-3249  
携帯 TEL 090-4952-3397

ふる里のおみやげに

# 塩小倉印

〒999-0121山形県東置賜郡川西町上小松 1574  
電話0238(42)3044・FAX0238(42)3144